

資本的収支：表4

	科目	予算額	執行額	執行率
収入	企業債	3億2,200万円	0万円	0.0%
	補助金	5,300万円	0万円	0.0%
	計	3億7,500万円	0万円	0.0%
支出	工事請負費	3億9,183万円	5,371万円	13.7%
	企業債償還	2億8,897万円	1億4,410万円	49.9%
	人件費	3,759万円	1,123万円	29.9%
	量水器購入費	6,184万円	5,846万円	94.5%
	修繕費	213万円	4万円	1.9%
	委託費	1億565万円	30万円	0.3%
	その他経費	809万円	96万円	11.9%
	計	8億9,610万円	2億6,880万円	30.0%

収益的収支：表3

	科目	予算額	執行額	執行率
収入	水道料金	10億2,225万円	4億7,503万円	46.5%
	受託工事収益	2,671万円	1,130万円	42.3%
	その他営業収益	2,083万円	0万円	0.0%
	営業外収益	3,411万円	4万円	0.1%
	特別利益	0万円	0万円	0.0%
	計	11億390万円	4億8,637万円	44.1%
支出	委託費	1億6,540万円	5,957万円	36.0%
	人件費	1億2,998万円	5,139万円	39.5%
	支払利息	8,279万円	3,628万円	43.8%
	減価償却費	3億6,464万円	0万円	0.0%
	資産減耗費	1,562万円	0万円	0.0%
	維持管理費等	1億6,607万円	3,943万円	23.7%
	計	9億2,450万円	1億8,667万円	20.2%

水道事業会計

収益的収支(表3)

収入は、予算額11億390万円のうち、10億2千225万円が水道料

金となっており、9月末までに4億7千503万円の収入があったことなどから、執行率は44・1割となっています。

一方、支出において、予算額9億2千450万円のうち、約4割を占める減価償却費と資産減耗

資本的収支(表4)

収入は、予算の大部分を企業債と呼ばれる借入金が占めており、年度末の収入となることなどから、現在の全体の執行率は0割となっています。

一方、支出については、配水管の整備事業やメーターの購入、借入金の償還などにより執行率は30割となっています。

簡易水道事業会計

給水人口が10人以上〜5千人以下の給水区域に水道水を供給しているのが『簡易水道事業』です。

市内においては、札幌市、千歳町、新栄町・富浦町の一部で水道水を利用している個人や事業者、農業経営者が対象となっています。

収益的収支(表5)

収入は、予算額5千114万円のうち、1千312万円が簡易水道料金となっており、9月末までに663万円の収入があったことなどから、執行率は25・8割となっています。

収益的収支：表5

	科目	予算額	執行額	執行率
収入	簡易水道料金	1,312万円	663万円	50.5%
	営業外収益	3,802万円	656万円	17.3%
	特別利益	0万円	0万円	0.0%
	計	5,114万円	1,319万円	25.8%
支出	委託費	776万円	4万円	0.5%
	支払利息	250万円	118万円	47.2%
	減価償却費	5,141万円	0万円	0.0%
	資産減耗費	26万円	0万円	0.0%
	維持管理費等	1,172万円	356万円	30.4%
	計	7,365万円	478万円	6.5%

資本的収支：表6

	科目	予算額	執行額	執行率
収入	企業債	1,500万円	0万円	0.0%
	補助金	770万円	718万円	93.2%
	計	2,270万円	718万円	31.6%
支出	工事請負費	1,733万円	0万円	0.0%
	企業債償還金	734万円	359万円	48.9%
	委託費	119万円	119万円	100.0%
	その他経費	24万円	22万円	91.7%
	計	2,610万円	500万円	19.2%

一方、支出において、予算額7千365万円のうち、約7割を占める減価償却費と資産減耗費は年度末に経理を行うことなどから、執行率は6・5割となっています。

資本的収支(表6)

収入は、予算の大部分を企業債と呼ばれる借入金が占めており、年度末の収入となることなどから、執行率は31・6割となっています。

一方、支出については、配水管の整備事業に伴う調査費や借入金の償還などにより、執行率は19・2割となっています。

※水道・簡易水道事業会計の各種財務諸表などについては、水道グループのほか、市公式ウェブサイトで確認できます。

簡易水道事業会計のウェブページ



水道事業会計のウェブページ